

2025年5月27日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

東京都北区と東急コミュニティー

区営住宅におけるグリーン水素活用の共同実証実験の検討に関する協定を締結

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：木村昌平、以下「当社」）は、パートナー企業の日栄インテック株式会社および株式会社レグリンクとともに、東京都北区（以下「北区」）と連携し、再生可能エネルギーとグリーン水素（※）の活用に向けた課題解決を目指し、「東京都北区営住宅におけるグリーン水素活用の共同実証実験の検討に関する協定」を5月27日に締結したことをお知らせいたします。この協定により、当社は官民連携をさらに促進し、北区が掲げる「北区ゼロカーボンシティ」の実現に寄与してまいります。

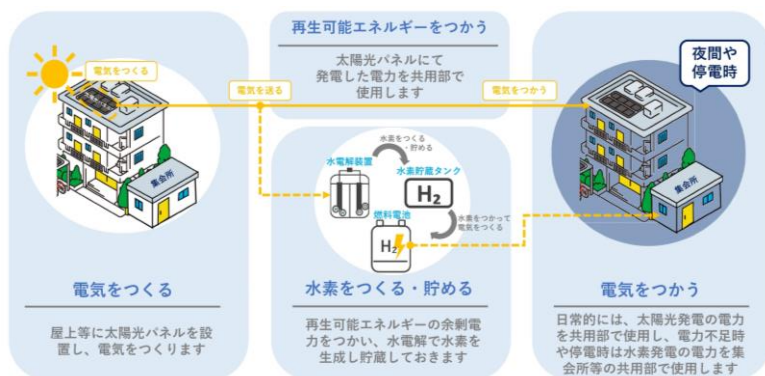


■再生可能エネルギーとグリーン水素で脱炭素社会を目指す

2020年10月、日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。今回検討する共同実証実験では、区営住宅の屋上に太陽光発電設備を設置し、太陽光で発電した電気を共用部に利用、余剰の電気で水素を生成・貯蔵します。電力の不足時は、水素発電による電気を使用することにより、地産地消で共用部に電気を供給し、電気の使用量を減らすことでCO₂の削減に貢献します。また、災害時などの停電時にも発電した電気を利用することが可能です。

当社は、以前よりマンションの共用部において、省エネ効果の高いLED照明の導入や、省エネ性能に優れた給水ポンプの提案を推進しており、『ライフタイムマネジメント』のコンセプトに基づき、脱炭素化に貢献する設備・機器に関しても積極的な提案を行っています。

この協定で検討を進める再生可能エネルギー及びグリーン水素活用が実現すれば、“エネルギーの地産地消”や“レジリエンス力の強化”へ向けたさらなる一歩となります。当社は北区と連携し、北区の安心安全で快適に暮らせるまちづくりに貢献してまいります。



<区営住宅での実証実験のイメージ>

■東京都北区長 やまだ 加奈子（やまだ かなこ）様 コメント

今回の協定締結を機に、積極的な公民連携による取り組みを通じて、ゼロカーボンシティの実現や安全で安心なまちづくりを一層推進したいと考えております。そのため、北区では先進事例として、区営住宅における実証実験を行い、公共施設の環境配慮を促進していく所存です。

■締結式の様子



締結式出席者の皆さまと記念撮影



今後の取り組みについて談笑する様子

※グリーン水素とは…

太陽光や風力などの再生可能エネルギーを利用して製造される水素のことで、化石燃料を利用した製造方法とは異なり、CO₂を排出しないことが特徴です。水素は貯蔵することもでき、電力の安定供給や災害時などの停電時に利用するレジリエンス強化にも期待がされています。例えば、集会室のみ電力を供給できる体制を整えることで携帯電話の充電や非常照明の点灯、空調機器の利用が可能であり、もしもの場合に利用することが期待できます。

<引用・出典>

- ・経済産業省 資源エネルギー庁：『次世代エネルギー「水素」、そもそもどうやってつくる？』
https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/suiso_tukurikata.html
- ・経済産業省 再生可能エネルギー・水素等関係閣僚会議：令和5年6月6日付「水素基本戦略」
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/suiso_seisaku/pdf/20230606_2.pdf
- ・東京都北区：北区ゼロカーボンシティ
<https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/environment/1010099/1010178/index.html>

■株式会社東急コミュニティー 会社概要

所在地：東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー

代表者：代表取締役社長 木村 昌平（きむらしょうへい）

事業内容：マンションライフサポート事業、ビルマネジメント事業、リフォーム事業、パブリック事業

URL：<https://www.tokyu-com.co.jp/>



THE SOCIAL COMPANY